

スマホサイト比重の高まりに応じ 使いやすい設計で成約率を向上

(株)アビリティコンサルタント

東京都渋谷区神宮前6-35-3 7F

☎03-6712-6018

http://www.ab-net.co.jp/



WEB事業統括本部長
水野 真寿氏

(株)アビリティコンサルタントは、ホテル・旅館を中心に2000サイト以上のHP制作実績を持つ。クライアントには、ラグジュアリーホテル、多機能シティホテル、宿泊特化型チェーン、大小温泉旅館、民宿・ペンションなどを含み、宿泊産業のほとんどの業態を網羅している。同社HPにはクライアントHPへのリンクが貼られており、制作事例としてぜひご参照いただきたい。

アビリティコンサルタントが手がけるHPにおいて重要性を増しているのが、スマホ向けサイトである。同社WEB事業統括本部長水野真寿氏は、次のように語る。

「総務省による情報通信白書平成28年度版では、端末別インターネット利用状況でパソコンがスマホを僅かに上回っています。しかし、ここ数年

来の推移を見れば、今年あたりは逆転することになるでしょう。とくに宿泊・飲食産業という分野に限れば、通勤時など就業時間外にスマホで気軽にネット検索をすることが多

いので、スマホサイトの重要性はさらにアップします。スマホでいかに使いやすいサイトを構築するかが、成約率に大きく影響を与えます」

さらに、googleが「モバイルフレンドリー」「モバイルファーストインデックス」と言ったコンセプトを矢継ぎ早に打ち出し、検索結果にモバイルの影響力を高めたことも見逃せない。スマホサイトの構築にはレスポンシブデザインと呼ばれる手法と、スマホ専用サイトの開設が一般的だが、営業形態とのマッチングを考える必要があり、ケースバイケースである。いずれにしろスマ

ホ対策なしでは、ビジネスチャンスを失うことになるのは確実だ。

正確な現状分析とノウハウで 使い勝手のよいスマホサイトを

こうしたスマホサイトを数多く手がけ、業態に応じたサイト設計を提案できるのがアビリティコンサルタントの強みである。

「使い勝手のよいスマホサイトを作り上げるには、メニューの場所や予約ボタンへの動線、電話やアクセスボタンをどの位置に置かなど、様々なノウハウがあります。宿泊施設の業態によってもサイト設計は異なってくるので、経営者の皆さまとミーティングを重ねて制作することになります。経営者の立場では、自分がスマホで宿泊先を検索することはめったにないでしょう。スマホに最適化したサイトを作り上げるには、まず既存のPCサイトの先入観を捨てて考える必要があります。そして重要なのは、何と言ってもアクセス解析です。自社の既存のHPの使われ方を知った上で、ユーザーフレンドリーなサイトを作らなければ、集客力は上がりません」

アクセス解析には、主にgoogleアナリティクスというツールを使用するが、他社制作のHPではこのツールが適切に設定されていないことが多いと言う。となると、アクセス解析が正確にできず、HPの改善にデータが役に立たない。単なるページ制作だけではなく、こうした総合的なwebマーケティングによるサイト運営を実行する。

スマホで利用率の高いSNSについては過大な期待をせず、まずは宿泊・飲食業との相性のよいイン스타그램を日常的に活用することをおすすめしている。言葉の壁のない写真が中心のため、インバウンド対策としても有効だ。ウェブ世界の変化は速く、トレンドを捕まえるのも難しい。アビリティコンサルタントのノウハウを活用し、無駄な投資を避けながら、HPを着実に収益につなげていきたい。

PALACE HOTEL TOKYO ENGLISH

ご予約予約 RESERVATIONS ☎お電話でのご予約 03-3211-5211

PICKUP CONTENTS

- ご予約
- レストラン
- アクセス
- 電話予約
- MENU

パレスホテル東京のスマートフォンサイトの一部